

# 趣意書

日川高等学校は、令和3年(2021年)4月22日に、創立120周年を迎えました。明治34年(1901年)創立以来、「質実剛毅」の校訓のもとに、常に高い理想を掲げ、優れた人材を世に送り出してまいりました。先人の築きあげてきた校風と伝統は、今日に至るまで脈々と受け継がれてきており、多くの実績をあげてまいりました。

平成の母校は、総合選抜から始まり単位制高校へと大きな変化があった一方、全県一区へと入学選抜方法が改変されました。教育目標である「文武両道」を文字通り力強く実践し、2度の甲子園出場を果たし、ラグビー部、ウエイトリフティング部を先頭に、体育局はもちろん文化局の生徒も全国の舞台で活躍しています。また、卒業生たちは日川高校で培った「質実剛毅」の精神で各界で活躍しています。

この度、120周年記念事業を挙げるにあたり、日川高校の更なる飛躍を期待し、皆様の母校への変らぬ御支援を賜りたく存じます。この記念事業では、「日川で学び、世界へ羽ばたく」生徒を育てる、人材育成を目的とします。現在も多くの生徒の学習を支援している日川奨学金の基金の拡充、また、仮設空調設備をすべての特別教室に設置することで、効率的に学習ができていく状況を継続させていきたいと考えております。

今後も先輩同窓生の生き方に学びつつ、「広く地域や社会、人々に貢献できる人間を育成することが、日川高校の使命である」という、日川の不変不滅の伝統的な精神を受け継いでいくことを、この事業の基本的な考え方に据えております。この思いを実現していくために一丸となって、広く同窓生、PTA、地域の皆様の一層の御理解を頂く中で、学校に対しての最大限の支援を行いたいと思っております。

現在、社会を取り巻く状況は非常に厳しいものがあります。しかし、このような時代だからこそ、我が母校日川高校を支えていかねばならないという思いに強く駆られるところであり、日川高校が今後も一層力強く発展していくことを切に願います。

日川高校のますますの発展を祈念し、永劫変わらぬ同窓生の絆の証として、何卒、御理解、御協力を頂けますように、お願い申し上げます。

結びに、日川高校に繋がる皆様の御健勝、御発展をお祈りいたします。

山梨県立日川高等学校同窓会会員 各位

山梨県立日川高等学校 PTA 会員 各位

協賛者・協賛企業 各位

関係機関・団体 各位

令和3年7月

山梨県立日川高等学校 120周年記念事業実行委員会  
実行委員長（同窓会長） 芦澤 薫